

仕 様 書

1 業務名

札幌芸術の森美術館事務室内整備業務

2 対象施設

札幌芸術の森美術館（南区芸術の森2丁目75番地 札幌芸術の森園内）

3 業務期間

契約の日から令和7年3月31日（月）

実際の作業日については、委託者と十分協議の上、業務を実施することとし、完了後に立会い確認をすること。

4 作業時間

本業務の作業時間は、業務に支障がない時間とし、委託者と十分協議の上、おこなうこととする。

5 業務概要

札幌芸術の森美術館事務室について、下記のとおり整備を行う。

- ・事務室内の移動式書架が老朽化により倒壊しているため、本体を解体の上、新品の下記製品または同等品に交換する
- ・既存の書架に設置されている図書を取り出し、新設の書架に移設する

【製品】

「日本ファイリング株式会社製 制震スタックランナー」

納入品の基本単位は以下の表のとおりとする。ただし、要求条件で定める規格に適合させるため基本単位以外の部品や装置等を別途要する場合は、それらも併せて納品するものとする。また、入札時点で原則として製品化されていること。入札時点で製品化されていない物品で応札する場合は、技術的要件を満たすことが可能な旨の説明書、開発計画書、納期に間に合うことの根拠を十分に説明できる資料及び確約書等を提出すること。

※入札（見積）書提出期限までに、担当課まで規格一覧表及びカタログ等、仕様書の規格を満たしていることが判別可能な書類を電子メールで提出し、担当課の確認を受けること。なお、電子メールで提出する場合、下記担当課のメールアドレス宛に送信すること。（規格が同じでも型番が違うものについては、同等・規格確認書の提出が必要となります。）なお、要求要件を満たしているかの確認には数日を要

する場合があるため、規格一覧表及びカタログ等は余裕を持った時期に提出すること。

仕様	数量	寸法
移動棚（単式） 2連6段（有効） ※詳細設置については別紙図面を参照のこと	2 台	W1, 930～1, 950mm D 395～400mm H 2, 350mm 以内
移動棚（複式） 2連6段（有効） ※詳細設置については別紙図面を参照のこと	4 台	W1, 930～1, 950mm D 730～735mm H 2, 350mm 以内
レール・スロープ	1 式	
※棚間通路巾は 910mm 以上とすること。		

【適用基準等】

- ・ JIS S1039 規格認証製品またはこれに準拠した製品であること。
- ・ 製造は ISO9001 及び ISO14001 の認証取得工場にて行うこと。

【環境対策】

- ・ 納入する物品に当っては、グリーン購入法適合商品であること。

【棚部構造】

- ・ 移動棚搭載の棚体の形式は複柱式書架とし、JIS S 1039 製品又は、同等品以上であり、支柱は長期の使用に耐えられるよう、座屈や捻じれに強い角型（□型）又はC型鋼の形状断面とし、サイズは 40 mm×40 mmか 40 mm×30 mmのもので、台枠に落とし込み、支柱と台枠の接合部に補強を設け、ボルトで固定する堅牢な構造とすること。
- ・ 棚板は棚受けを使用し 25mm ピッチにて簡単に上下移動が可能なものとすること。
- ・ 各段の両側に荷崩れ防止用として、側当りは棚受と一体構造のものか、単独の側当りを取り付けること。
- ・ 棚板の 1 枚当りの耐荷重が 60kg/段(等分布荷重)以上であること。
- ・ 棚板 1 段当りの有効高さ間隔は最上段以外の 5 段は 330mm 以上、最上段は 346mm 以上とすること。
- ・ 各列の操作面側には化粧パネルを取り付けること。
- ・ 移動書架の各段には背当りバー又は、背当り板を取付けること。（複式棚は両面共有とする）

【台枠構造】

- ・ 台枠は四角であり、車輪受け補強とも溶接構造とし各ユニットをボルトにて連結して多連を形成するものとすること。

【ハンドル操作方法】

- ・操作は回転ハンドル式とし、安全対策上、操作を行う列以外のハンドルが回転しない自動クラッチ機構を有すること。
- ・ハンドル操作 1 回転にて 100mm 以上移動すること。

【駆動方式】

- ・駆動方式については、蛇行・スリップが生じないように台枠奥端部まで通した 2 本の駆動軸が同時に回転する全輪駆動方式とすること。
- ・車輪は、球状黒鉛鋳鉄を使用した中央フランジ、又は、機械構造用炭素鋼鋼材を使用した片フランジとし、脱線・脱輪を防ぎ、レールとの摩擦抵抗を軽減するものとする。

【レール】

- ・レールはレベル誤差が生じないよう充分注意し設置すること。またレール両側にはスロープを取付けること。
- ・レールは台枠からの転倒防止金物が噛み合うガイド付きなどにて、地震時の転倒、脱輪を防ぐ機能を有すること。
- ・錆対策として、レールは防錆塗装又は亜鉛メッキ仕上げ、またはステンレス仕様であること。

【塗装仕様及び環境対応】

- ・塗装はホワイト色系又はグレー色系の粉体塗装又は電着塗装とし、VOC 及びホルムアルデヒドを含まない F☆☆☆☆ 対応とすること。

【安全、耐震対策】

- ・進入通路の安全を確保するため、ロック機構を装備すると共に、ロックされた状態で各種表示等で通路側・作業通路側の両方からはっきりと確認できるものとする。
- ・各移動棚の台枠下部にレール部に確実に作用する下部転倒防止装置を取り付けること。
- ・地震発生時に収納物の落下による破損を防ぐため、レール方向の揺れを吸収するよう通路ロックが自動的に解除される感震式自動ロック解除機構を有すること。
- ・地震発生時にロック解除機構が作動したあと、棚の暴走と転倒を防止する適度なブレーキ力が働く機能を有すること。

【シックハウス対策】

- ・納入する物品については、揮発性有機化合物を含有しないこと、または、使用していないことを原則とする。揮発性有機化合物を含有または使用している場合は、放散させないか、放散をできる限り少なくなるように配慮された製品(納入後、室内空気濃度が厚生労働省指針値を上回る揮発性有機化合物を放散しないこと)であること。
- ・上記(1)を満たすことを証明するため、商品の「SDS (安全データシート)」及び安全性を確認できる書類(「揮発性有機化合物(VOC)測定試験報告書」等の証明書等、揮発性有機化合物を含有している場合のみ)を納品前に提出し担当者の承認を得ること。

と。

6 業務内容

(1) 業務実施工程表の作成及び提出

- ア 業務実施工程表を本業務受託後、1 週間以内に作成し委託者に提出すること。
- イ 業務を進める過程において、適宜、委託者等と調整し、必要に応じて、工程表の見直しを行うこと。なお、見直しにあたっては、上記 4 で指定した移転日以外を作業日として指定する場合がある。

(2) 責任者等の選任について

- ア 受託者は委託者と連絡を密にし、本業務を円滑に遂行するため、受託後速やかに委託者との窓口となる正社員である責任者 1 名を選任の上、委託者に報告すること。
- イ 責任者又は担当者は必ず作業現場において指揮をとり、やむなく同人が指揮できない場合は、委託者の承認を得て、別に責任者又は担当者を指定すること。

(3) 解体・組立・据付

- ア 既存移動書架の解体・搬出を行い、別紙 2 に示す敷地内の指定場所まで集積すること。
- イ 新設書架の組立て・据付け（設置方法、設置場所、組立形状等）については、別紙 1 の配置図を参考にして、担当課並びに札幌芸術の森美術館と詳細を打ち合わせの上行うこと。

(4) 図書の梱包及び移設・配架について

- ア 委託者の指示する図書を梱包し、搬出場所から搬入場所へ搬送すること。物品に張り付けるラベルシール等、必要な資材（ダンボール、テープ類、ラベルシール等）は全て受託者が用意すること。
- イ 委託者の指示に基づき打ち合わせにより受託者が配置図面を作成し事前に了承を得た上で、受託者側で実施するものとする。（作家別等、現状の分類に合わせて移設すること）

<留意事項>

現地調査については、担当課の許可する日時で行うこと。

7 提出書類

下記の書類を提出すること。

番号	提出書類名	提出時期	部数
1	業務実施工程表	受託後速やかに	データにて 1 部
2	業務責任者指定通知書	受託後速やかに	データにて 1 部
3	配置図面	作業日までに	データにて 1 部

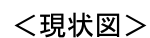
4	その他必要書類	都度	データにて1部
5	業務完了届・報告書	完了後速やかに	1部

8 その他

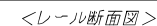
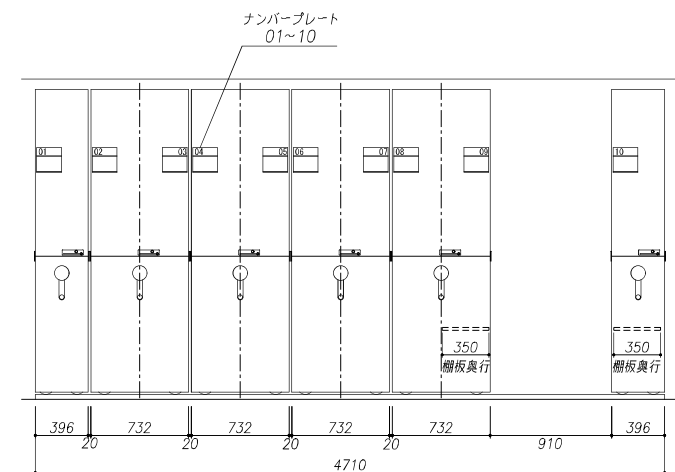
- (1) 業務実施にあたっては、関係法令及び本市が運用する札幌市故人情報保護条例や環境マネジメントシステム等を遵守し、適正かつ業務の円滑な進捗を図ること。
- (2) 作業中の安全管理、整理整頓及び清掃を徹底すること。新規書架設置の際に発生した残材及び不要となる部材については、委託者の指示に従い、法令に基づき引取処理を行うこと。
- (3) 契約履行確保のため、選定した製品のメーカー等出荷元からの出荷証明を求めることがある。この場合、出荷引受書の提出が可能なことが契約（発注）条件となる。
- (4) 搬入時及び搬入後に家具及び建築物を破損しないように養生を施すこと。搬入時における損傷（建物への損傷を含む）は受注者の負担により修復すること。
- (5) 機器・備品の使用説明を十分に行うこと。又、操作マニュアル（日本語）を3部提出すること。
- (6) 本仕様書に定めのない事項については、担当者の指示に従うこと。

担当課：札幌市市民文化局文化部文化振興課 小川（電話 011-211-2261）

別紙



(單式 : $50\text{kg} \times 6\text{段} = 300\text{kg}$)
(複式 : $50\text{kg} \times 6\text{段} \times 2 = 600\text{kg}$)



規格					
種別	型式	棚段数	連数	台数	備考
単式移動	特M5S-2-370C	6	2	2	奥行特型（棚板補強付）
複式移動	特M5S-2-470C	6	2	4	奥行特型（棚板補強付）
仕様					
総棚段数	120段				
最大積載質量	棚板1段当り 最大60kg 但し単式1連当り 300kg 複式1連当り 600kg				
駆動方式	全輪駆動方式				
操作方式	ワンウェイクラッチハンドル（自動クラッチ内蔵）				
移動距離	100mm/ハンドル1回転				
安全対策	安全ロック（ゲートロック機構）・下部転倒防止装置・脱線防止（フランジ車輪） 制動ダンパー				
レール形式	露出式				
塗 色	ホワイト（F30）				
建築床への 負荷荷重	積載質量		50kg/段（1連当たりの最大値より 自重 75kg/単式1連 105kg/複式1連		
	総重量		7140kg		
	レール1m当りの最大質量		964kg		
付属品	単式棚：背板付 複式棚：多段窓当り付（共通）				

別紙2

